

令和6年度使用小学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【理科】

1 採択教科用図書

- 啓林館

2 採択理由

(1) 啓林館は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 構成・配列については、全ての単元の導入で「思い出そう」を設定し、日常生活や既習内容を振り返ることができるように工夫されている。
- 内容・指導の工夫については、単元導入の課題「はじめに考えよう」により、児童自身が課題意識をもって学習に取り組み、単元学習後に導入と同じ課題「もう一度考えよう」を設定することで、「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。
- 使用上の利便性については、理科の学習をベースに、技術やものづくり、アート、数学的な発想を組み合わせた題材を配置し、実社会での問題発見、解決に生かすSTEAM教育を紹介し、教科横断的な視点が養われるような工夫が見られる。
- 地域課題への対応については、単元末の「くらしとリンク」や「with the Earth」で、日常生活や地域社会、防災と関連付けた取組を多く紹介するなど地域性に配慮した工夫が見られる。

(2) 啓林館は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 学習を進めるにあたって、児童への問いの持たせ方について、丁寧に構成されており、主体的に、見通しをもって、問題を科学的に解決することができるような工夫が見られる。
- 実験・観察に必要なものやその際の注意事項等が分かりやすく示されており、安全面に配慮した工夫が見られる。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、啓林館の教科用図書が最適であるとして採択した。